

巡回バスで渋滞緩和 社会実験がスタート

町内の国道4号の交通渋滞緩和を目的とした国土交通省東北運輸局と当町による社会実験が6月21日に始まりました。世界遺産登録を見据え、渋滞発生の要因にもなっている同国道沿いの中尊寺第一駐車場以外の駐車場利用を促し、円滑な交通の確保を目指します。

社会実験は7月13日までの土、日曜日に行われます。巡回バス「るんるん」の運行を増便するとともに、1日乗車券の割引、さらには地元商工業者も協力し、バス利用者の特典を設けるなど、町のイメージアップにつなげていきます。



歌や踊りで大にぎわい 八雲神社の例大祭



八雲神社（通称・天王様）の例大祭が6月14日と15日の両日、同神社境内で盛大に開催されました。

五穀豊じょうや家内安全などを祈願する同例大祭。今年は矢崎地区の人たちが担当となり、多彩で華やかな演目を2日間にわたって奉納しました。

会場には出店も連ね、祭り気分を盛り上げました。詰め掛けた延べ1200人の観客は、出演者の晴れ舞台の数々に盛んな拍手、声援を送っていました。

「道成寺披演能」を開催 中尊寺白山神社能舞台

中尊寺ゆかりの喜多流能楽師・佐々木多門さんをシテ役にした「道成寺披演能」(同実行委主催)が6月15日、同寺白山神社能舞台で行われました。

佐々木さんは喜多流職分・佐々木宗生さんの長男で、中尊寺執事長を務めた故実高さんの孫に当たります。

作り物の大きな釣り鐘を用いた迫力ある舞台が展開。シテ役が、落下する鐘の中に飛び込むシーンでは、約1000人の観客から大きな拍手がわきました。



2トダンプ2台分回収 不法投棄パトロールで

「環境の日」の6月5日、町は町内の山林でごみ不法投棄のパトロールを行いました。林道沿いや斜面からは家電製品や古タイヤなどがみつき、回収量は2トダンプ2台分に及びました。

町では今後も定期的にパトロールを行うとともに、不法投棄の防止対策強化を進めていきます。



若い者には負けません シルバースポーツ大会

「第33回いきいきシルバースポーツ大会」が6月21日、平泉小学校校庭で開催されました。

町内の60歳以上の方約300人が参加。ボール送りやゲートボールリレーなど7種目で、元気いっぱいの姿を見せました。大会は長部チームが優勝、小島チームが準優勝を果たしました。



平泉をもっときれいに！ 女性団体が清掃奉仕活動

平泉商工会女性部や各種女性団体によるアメニティ道路の清掃活動が6月7日に行われ、約80人が草刈りやごみ拾いに汗を流しました。

平泉のイメージアップに役立てようと、毎年行っているもの。この日は早朝6時に開始し、駐在所前から中尊寺にかけての国道4号線沿い歩道を、約1時間の作業できれいに清掃しました。朝田建設従業員の皆さんによる清掃活動も後日行われ、路面は美しさを取り戻しました。



保護システム導入 岩銀子ども110番

岩手銀行平泉支店では、窓口終了後もATMコーナーを利用して、不審者から子どもを守るシステムを導入しました。

同コーナーに警備保障会社と直結した「子ども110番ボタン」を設置。無人対応になる平日15時以降や休日でも、出入り口を遠隔操作で施錠するなどして子どもを不審者から守ります。

稼動初日の5月28日には、平泉小児童を交えた利用のデモンストレーションが行われました。